

太陽化学

# 天津で卵加工合弁

## 250万ドル投じ日系企業向け

食品素材メーカーの太陽化学は中国・天津市に鶏卵加工品製造の合弁会社を設立する。新会社は現地企業から既存の鶏卵加工工場とその隣接地を

買収してラインを増設。粉末卵や凍結液卵、濃縮加工液卵などの加工品を生産し、中国に進出して

いる日系食品メーカーなどに供給する。総投資額は二百五十万ドル。合弁会社名は太陽食品(天津)で、資本金は二百五十万ドル。香港の飼料会社と折半出資で今月下旬に設立する。従業員は約五十人。

買収する鶏卵加工工場は液卵と粉末卵を製造しており、生産能力は原料卵換算で年間四千ト。日本にも輸出し、二〇〇五年の売上高は五億円を見込む。同工場の隣接地約五万三千平方メートルも取得し、凍結液卵、濃縮加工液卵などの製造設備を増設する。

〇八年には二十億円の売上高を目指す。